



たかだ いろは
高田千色ちゃん
(横田町)



8/30

3歳6カ月健診を受診した子を紹介



きたじま
北島あかりちゃん
(高田町)



むらかみ ほのか
村上穂香ちゃん
(広田町)



むらかみ いのり
村上祈莉ちゃん
(広田町)



えんどう かなな
遠藤寛奈ちゃん
(高田町)



きくち ゆうすけ
菊池悠介くん
(高田町)



よしだ あやと
吉田彩人くん
(竹駒町)



はたけやま かなと
畠山叶夢くん
(高田町)



かんの しずく
菅野栗空ちゃん
(高田町)



かめもと ひなた
亀本陽向くん
(矢作町)



いわぶち よう
岩渕耀くん
(気仙町)



かんの みゆう
菅野美結ちゃん
(矢作町)



ささき ゆさ
佐々木優咲ちゃん
(高田町)



さとう ゆづき
佐藤優月くん
(小友町)



やまもと しゅうか
山本柊花ちゃん
(高田町)



■ おいしいお米の成り立ちを知る

たかたのゆめ理科教室



9月22日(日)、市総合営農指導センター内でたかたのゆめ理科教室が開催されました。天候不良により、当初予定していた「たかたのゆめ稲刈り式」を中止し、もみすり体験ができる屋内プログラムに内容を変更して実施。あいにくの大雨にも関わらず、約50人もの参加者で会場は賑わいました。

この日は親子での参加が多くみられ、子どもたちはキットを使ってもみがらを取り除くなどの一連の作業を通して、おいしいお米ができるまでの成り立ちを学びました。体験後は、たかたのゆめで作るおにぎりと豚汁が振る舞われ、参加者は新米の味に舌鼓を打っていました。

大船渡市から参加した吉田優護さん(小学1年)は、もみすり体験について「一生懸命取り組んで体力を使ったけど、とても楽しかった」と振り返りました。



新米を口いっぱい頬張りました



キットを使ってもみがらを取り除きました



■ 防災意識を高めるため

陸前高田市消防・防災フェスタ



9月22日(日)、アバッセたかたで消防・防災フェスタが開かれました。大雨に見舞われた影響で規模を縮小しての開催となりましたが、約450人が訪れ、各ブースでの体験コーナーや防災展示の見学を通して防災意識を高めました。

このうち、災害時のトイレ体験コーナーでは、市防災マスターの有志でつくる「防災マスターの集い」が、吸水シートや凝固剤などを使った簡易式トイレの利用方法を来訪者に伝授。参加した熊谷亜美さん(小友小4年)は「災害時は水が不足して大変だけど、粉(凝固剤)などを使って対応できることを知った」と学びを深め、母・亜也枝さんも「トイレは災害時にとても大事な問題なので、買い置きして備えるようにしたい」と話しました。



災害時のトイレの利用方法を体験しました



名古屋市大学生消防団員も参加しました